

地域密着型金融の取組事例について

タイトル JAバンク東日本大震災対応緊急資金（原発事故）の創設

JA名 JAバンク岩手（岩手県）

1 動機 （経緯）	JAバンク岩手では東日本大震災に伴う原発事故により、被害を受けた農業者に対し、農業経営に必要な運転資金を融通し経営の安定を図ることを目的として、県およびJAグループからの利子補給による無利息資金の「JAバンク東日本大震災対応緊急資金（原発事故）」を創設し対応いたしました。
2 概要	対象者 : 原発事故の影響により、被害を受けた組合員 資金使途 : 農業経営に必要な経営資金（施設整備、機械購入等を除く） 貸付限度額 : 原則500万円以内 貸付期間 : 10年以内（うち据置3年以内） 貸付利率 : 岩手県およびJAグループからの利子補給により、保証料を含めて実質無利息。 担保・保証 : 岩手県農業信用基金協会保証 担保および保証人については必要に応じて徴求する。 取扱期間 : 平成23年8月11日から平成25年3月31日実行分まで
3 成果 （効果）	貸出実績（平成24年3月末） 332件 1,399百万円
4 今後の 予定（課題）	今後も災害等により、組合員の農業経営に影響を及ぼす事態が発生した場合に、組合員の経営安定化に向けた支援を行ってまいります。